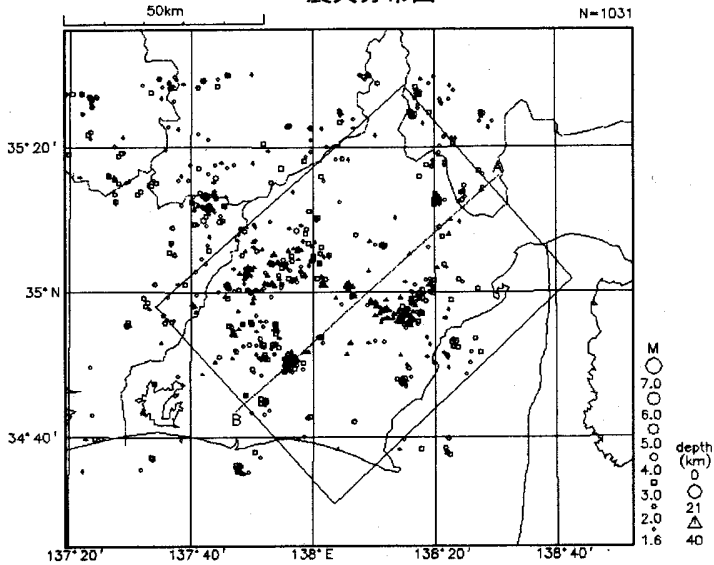


固着域周辺の地震活動 (地殻内 1997 年以降)

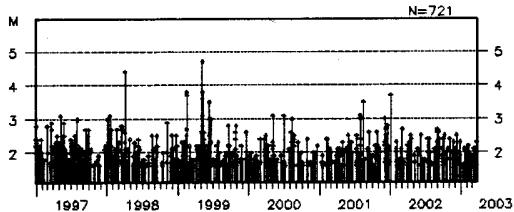
1997 年 1 月 1 日 ~ 2003 年 3 月 25 日

(1) $M \geq 1.6$

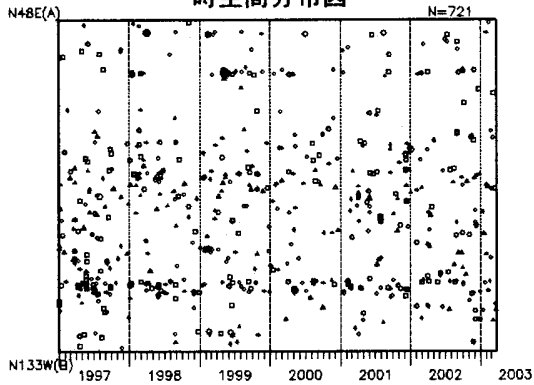
震央分布図



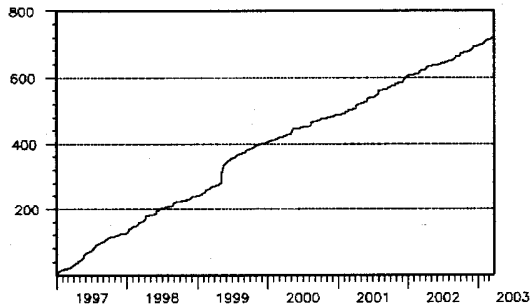
地震活動
経過図
(規模別)



時空間分布図

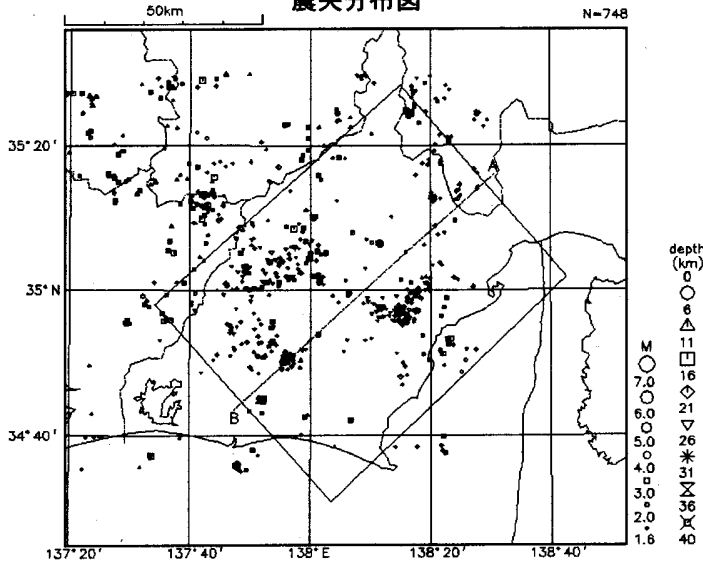


地震回数積算図

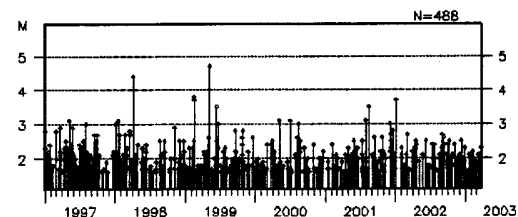


(2) $M \geq 1.6$ (クラスターを除く) パラメータ: $L=3\text{km}$

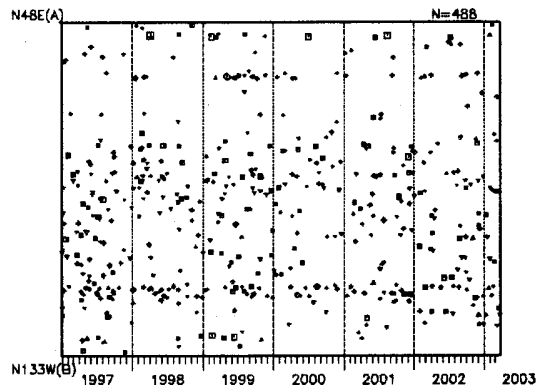
震央分布図



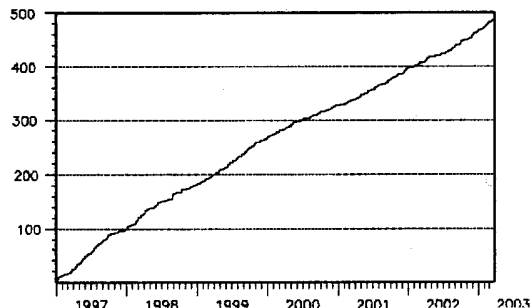
地震活動
経過図
(規模別)



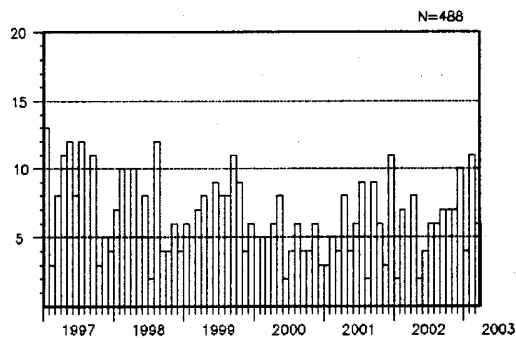
時空間分布図



地震回数積算図



地殻内
月別地震回数



地殻内の地震活動は平常レベルである。

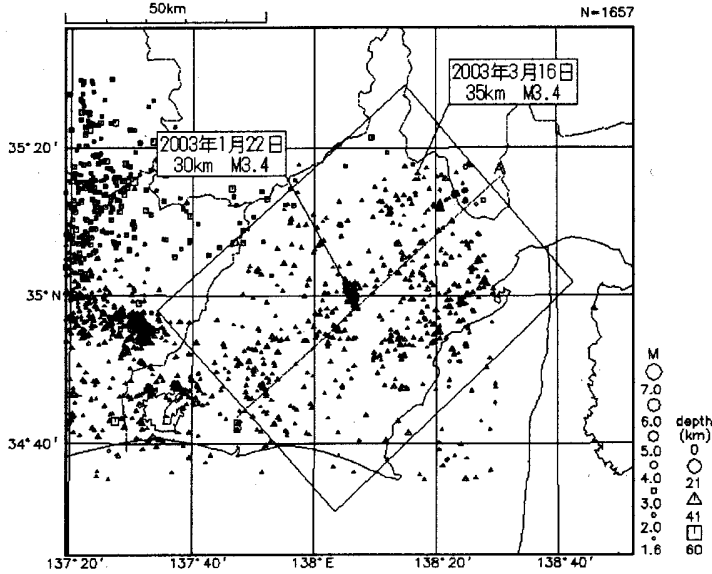
気象庁

固着域周辺の地震活動 (フィリピン海プレート内 1997 年以降)

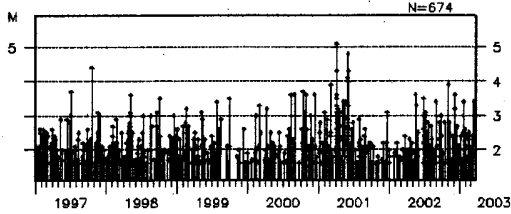
1997 年 1 月 1 日 ~ 2003 年 3 月 25 日 中間部を含む

(1) $M \geq 1.6$

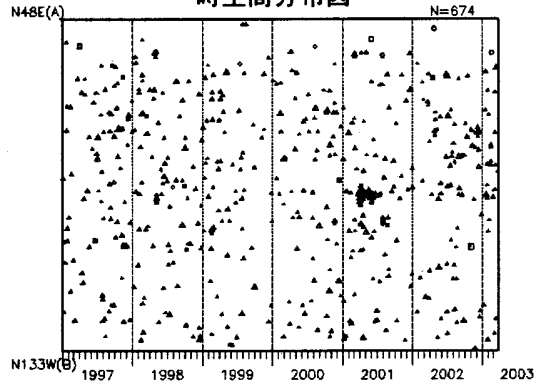
震央分布図



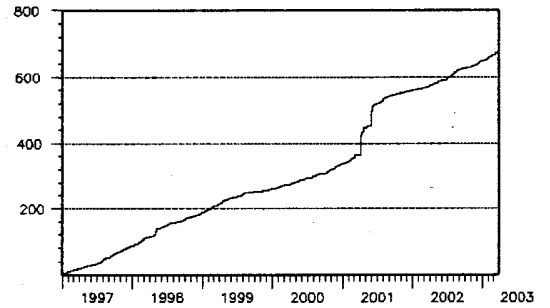
地震活動
経過図
(規模別)



時空間分布図



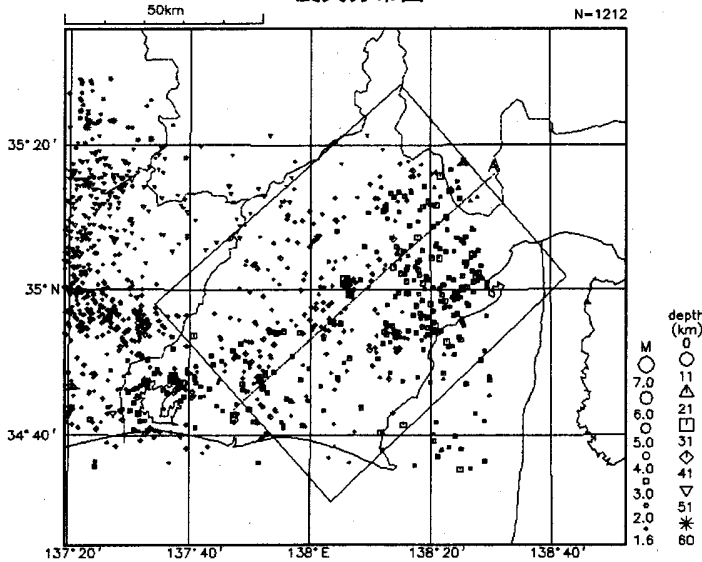
地震回数積算図



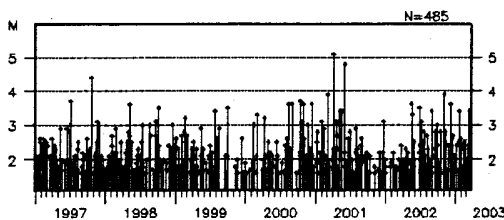
(2) $M \geq 1.6$ (クラスターを除く) パラメータ: $L=3\text{km}$

震央分布図

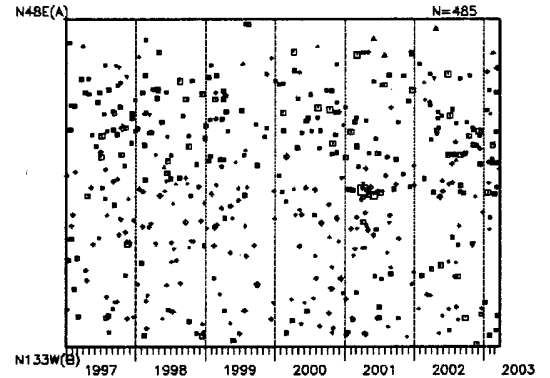
$T=7\text{day}$



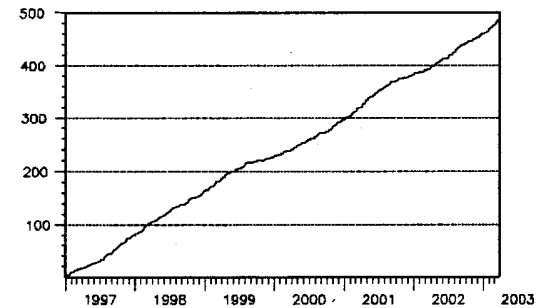
地震活動
経過図
(規模別)



時空間分布図



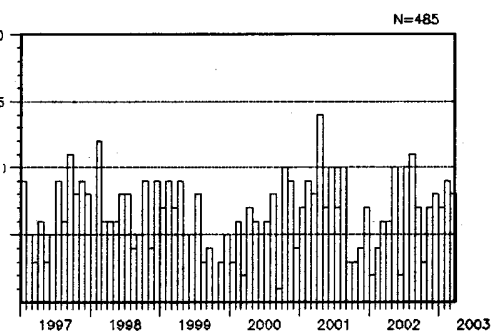
地震回数積算図



フィリピン海プレート内は平常よりやや地震が多い。

気象庁

フィリピン海
プレート内
月別地震回数



東海地震の固着域周辺の最近の地震活動レベル(クラスタを除いた地震回数による)

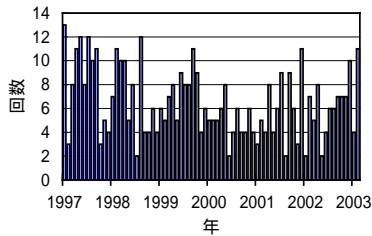
	30日間地震回数 2003年2月24日 ~2003年3月25日	30日 活動 レベル	90日間地震回数 2002年12月26日 ~2003年3月25日	90日 活動 レベル
固着域 地殻内 M 1.6	9 (平均6.48)	6	24 (平均19.45)	6
固着域 フィリピン海プレート内 M 1.6	9 (平均6.32)	6	25 (平均18.95)	6
駿河湾 深さ60km以浅 M 2.0	1 (平均2.11)	4	6 (平均6.32)	4
愛知県 地殻内 M 1.6	8 (平均4.48)	7	13 (平均13.45)	4
愛知県 フィリピン海プレート内 M 1.6	17 (平均15.63)	4	44 (平均46.90)	4

基準

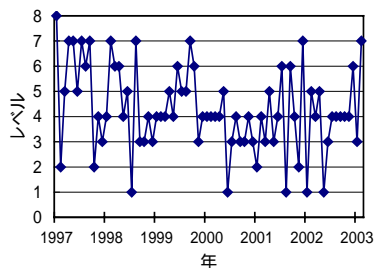
地殻内、フィリピン海プレート内：1997年~2001年（5年間）
駿河湾：1991年~2000年（10年間）
（地震回数には各クラスタ中の最大の地震を含む）

地殻内(M 1.6)

1ヶ月毎地震回数

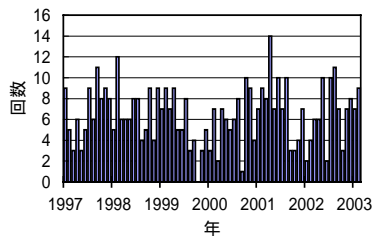


1ヶ月毎活動レベル

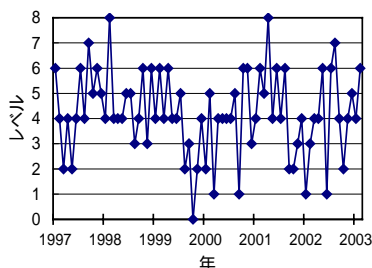


フィリピン海プレート内(M 1.6)

1ヶ月毎地震回数



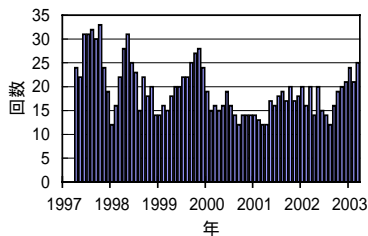
1ヶ月毎活動レベル



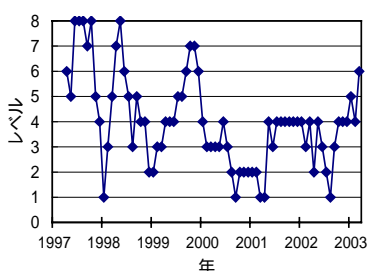
レベル	範囲 (%)	地震数
8	99 - 100	多い
7	95 - 99	
6	85 - 95	
5	70 - 85	
4	30 - 70	平常レベル
3	15 - 30	
2	5 - 15	
1	1 - 5	
0	0 - 1	少ない

地殻内(M 1.6)

3ヶ月間地震回数 (サンプル:1ヶ月)

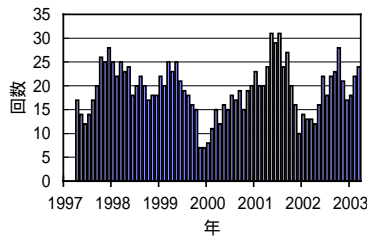


3ヶ月間活動レベル (サンプル:1ヶ月)

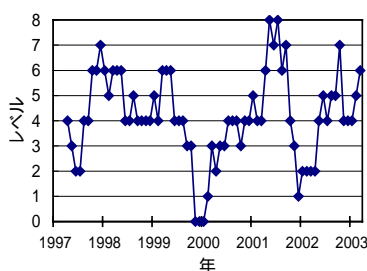


フィリピン海プレート内(M 1.6)

3ヶ月間地震回数 (サンプル:1ヶ月)

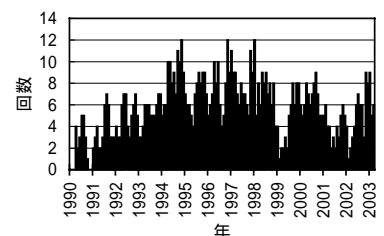


3ヶ月間活動レベル (サンプル:1ヶ月)

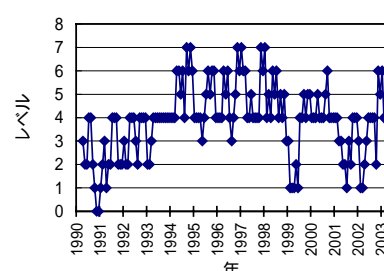


駿河湾(M 2.0)

3ヶ月間地震回数 (サンプル:1ヶ月)

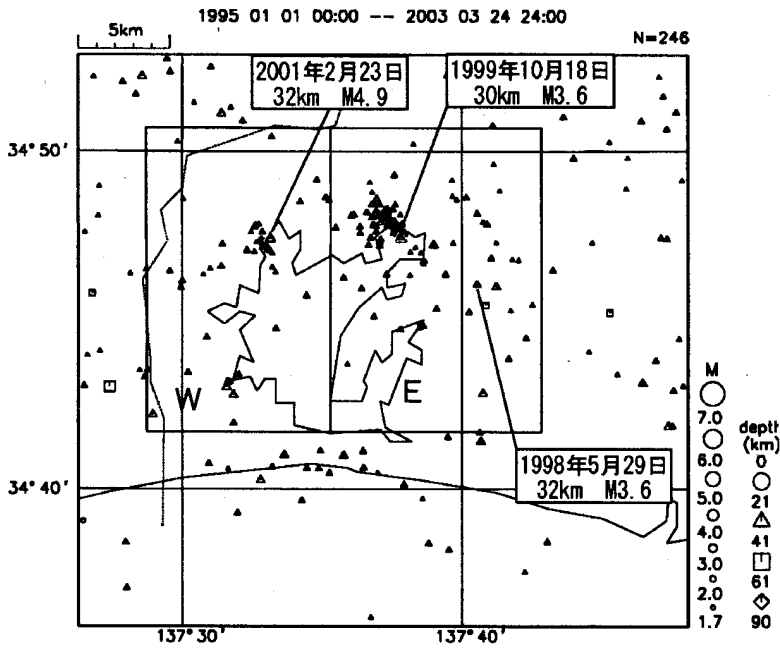


3ヶ月間活動レベル (サンプル:1ヶ月)

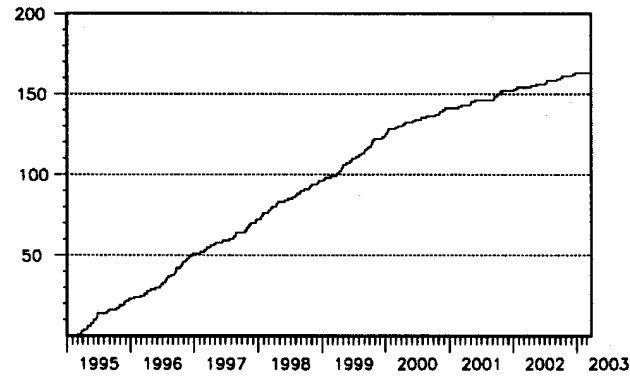


浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動（1995年以降；M1.7以上，クラスターを除く）

震央分布図

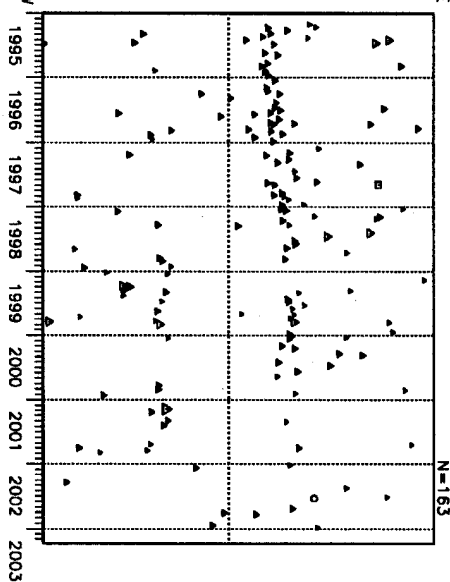


地震回数積算図 (領域W + E)

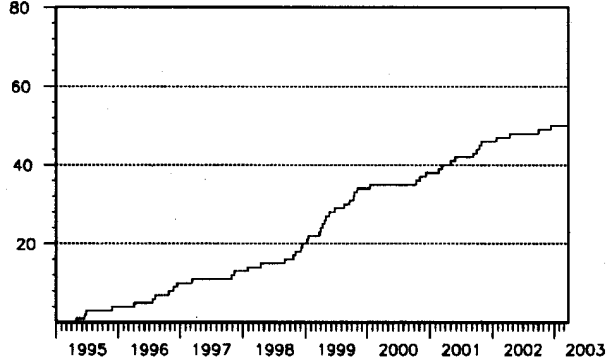


- ① 浜名湖付近の矩形全体の領域 (W + E) で見ると 2000 年初めころから活動が低下している。
- ② 矩形の西側領域 (W) では 2001 年 2 月の M4.9 の地震の前に地震活動が低下し、地震後回復したが、2002 年頃から地震が少ない。
- ③ 矩形の東側領域 (E) では 2000 年終わり頃から活動が低下した。2002 年後半少し地震の発生が見られたが最近また少なくなっている。

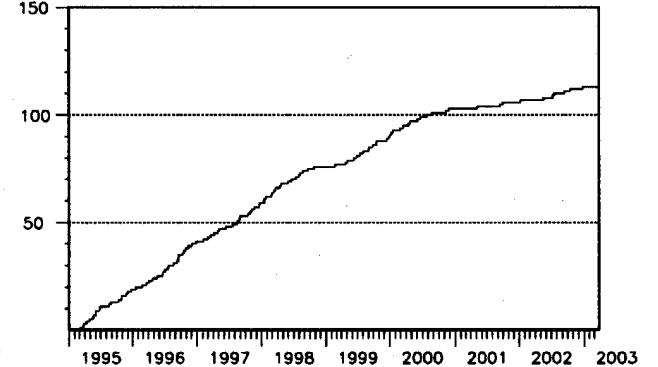
東西方向時空間分布図



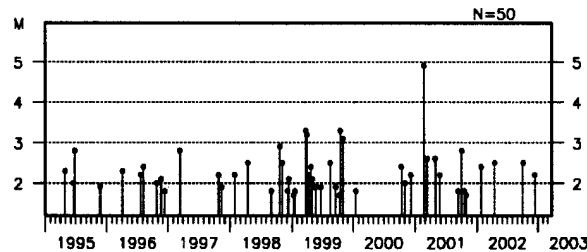
地震回数積算図 (領域W)



地震回数積算図 (領域E)



地震活動経過図 (規模別；領域W)



地震活動経過図 (規模別；領域E)

